

1 機器構成

室 外 ユ ニ ャ ャ	形 名	YMCJ280M-B	YMCJ355M-B	YMCJ450M-A	YMCJ560M-A
	容 量	28.0kW	35.5kW	45.0kW	56.0kW
	相 当 馬 力	10HP	13HP	16HP	20HP
接 続 可 能 室 内 ユ ニ ャ ャ 形 番	J22・J28・J36・J45・J56・J71・J80・J90・J112・J140・J160・J280・J800 ^{注1}				
接 続 可 能 室 内 ユ ニ ャ ャ 台 数	1台～16台(システム構成可能容量内)				
シ ス テ ャ 構 成 可 能 容 量	50%～130% ^{注2}				
	J140～J364	J177～J462	J225～J585	J280～J728	

注1：床置ダクトJ560形はYMCJ560M-Aのみ接続可能です。

床置ダクトJ560形は、アドレス設定基板が2個あり、室内ユニット台数が2台分となります。

：床置ダクトJ800形は、YMCJ280M-B+YMCJ560M-Aの接続となります。

床置ダクトJ800形は、アドレス設定基板が3個あり、室内ユニット台数が3台分となります。

：床置ダクトJ1120形は、YMCJ560M-A×2台の接続となります。

床置ダクトJ1120形は、アドレス設定基板が4個あり、室内ユニット台数が4台分となります。

注2：容量範囲外で室内ユニットを接続した場合、システムエラーにより運転ができませんのでご注意ください。室内ユニットの合計容量が室外ユニット容量(100%)を越えて接続した場合、同時運転時室内ユニット個々の能力は定格能力よりも減少します。



分岐管の種類	下流室内ユニットの 合 計 容 量	分 岐 管 の 形 名			
		YMCJ280M-B	YMCJ355M-B	YMCJ450M-A	YMCJ560M-A
ジ ョ イ ン ト	J371以上 ^{注3}	YJL-30Z			
	J311以上(～J370) ^{注4}	YJA-30Z			
	J181～J310	YJB-30Z			
	J180以下	YJC-30Z			
ヘ ッ ダ ー	4 分 岐 用	YMH-41Z			
	7 分 岐 用	YMH-71Z			
	10 分 岐 用	YMH-101Z			

注3：第1分岐ジョイントには下流の合計容量を問わず、YJL-30Zを使用してください。

注4：()内はYMCJ450・J560M-Aの場合です。

注5：下流室内ユニットの合計がJ310以下の時に使用。

(合計容量がJ310以下になるよう、上流側をジョイントで分岐してください。)

J280・J560形室内ユニットはヘッダー分岐はできません。



室内ユニット形名	kW	J22	J28	J36	J45	J56	J71	J80	J90	J112	J140	J160	J280	J560	J800	J1120
天井カセット形(4方向吹出) コンパクトタイプ	YME・JM-A1			●	●	●	●									
天井カセット形(4方向吹出)	YME・KM-A1					●	●	●	●	●	●	●				
天井カセット形(2方向吹出)	YME・LMD-B1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
天井カセット形(1方向吹出)	YME・AM-A1	●	●	●	●											
	YME・EM-A1					●	●	●								
天井ビルトイン形	YME・B-A1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
天袋埋込ビルトイン形	YME・HB-A1	●	●	●												
天井埋込形	YME・D-B1				●	●	●	●	●	●	●					
天井吊形	YME・T-B1				●	●	●	●	●	●	●					
壁掛形	YME・K-A1	●	●													
	YME・K-B1			●	●	●										
床置露出形	YME・FL-A1		●	●	●	●	●									
床置埋込形	YME・FLR-A1		●	●	●	●	●									
床置ダクト形	YME・P-A(1)												●	●	○	○
業務用ロスナイ天井埋込形 加熱加湿付直膨タイプ	LGH・RDF			500m³/h		800m³/h	1000m³/h									

注：○は受注生産品です。

：J22形は、YMCJ450・J560M-Aには接続できません。



パ ネ ル 等※

※構成部品が必要です。(別売)

ユニットリモコン	ネットワークリモコン
----------	------------

※床置ダクト形J800、J1120形は
ユニットリモコンは使用できません。

機種形名の見方

□ 室外ユニット



□ 室内ユニット



※室内、室外ユニットの容量は、kW表示の形番(J○○)を使用します。

《例》

室内ユニット合計容量の計算 $J22 + J28 + J45 + J45 + J140 = J280$